

平成 20 年度麻布大学同窓会福岡県支部総会開催報告

九州北部が梅雨入りして間もない平成 20 年 6 月 14 日(土)、博多の街の一角にまたあの懐かしい顔々が集まった。

総会では 5 月の代議員会に出席した支部長の報告とともに昨年度の事業報告および今年度の事業計画が提案され会計報告・役員案とともに了承された。

その後、本学より遠路駆けつけていただいた、獣医学部薬理学研究室の折戸謙介先生から、前半では本学周辺の状況の移り変わりを、新旧の風景写真をもとに説明していただき、どの年代の卒業生にとっても懐かしいものに違いないと思われました。後半においては小動物臨床における薬理作用に関する貴重な研究・実践内容についてレクチャーしていただき、当然のことながら支部同窓生を少なからず構成する小動物関係者にとって関心の高さがうかがわれました。

定例により懇親会に移り、うち解けた中で会話も弾んでいくうちに、現在の少子化の世相のもとで、懐かしい母校の発展と伝統の継承を願う一人一人の同窓生の思いがここかしこにあふれる様相を呈するに至り、どの卒業生も思いはやはり同じようなものがあり、卒業生一人一人の胸の内では、今日の総会への参加不参加にかかわらず熱いものがあるであろうことを確認させられた日となりました。

(報告者：福岡県支部会計担当 永原)

